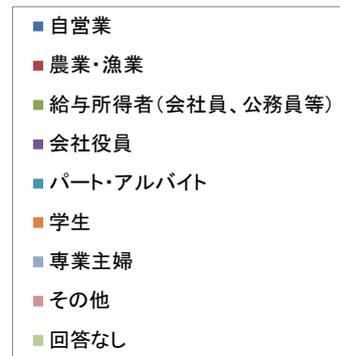
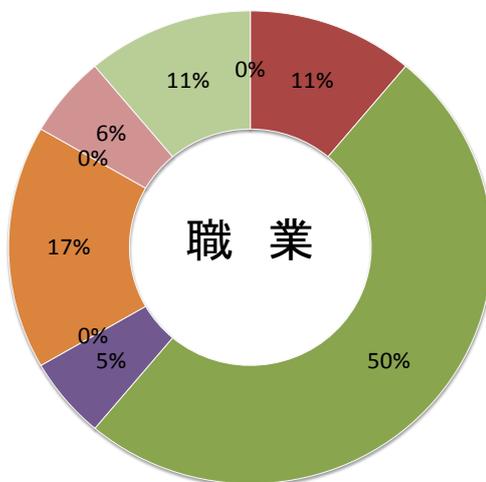
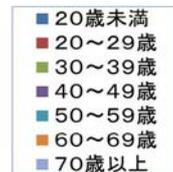
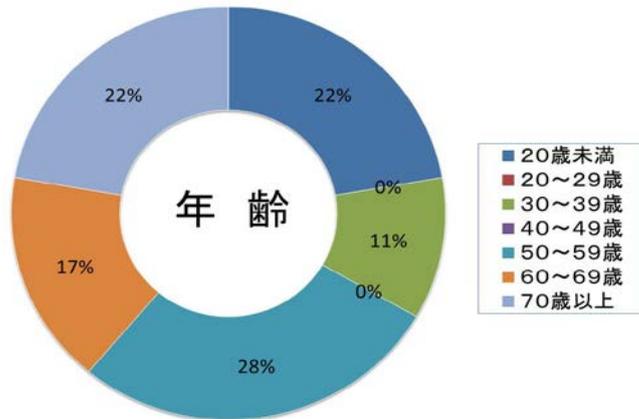
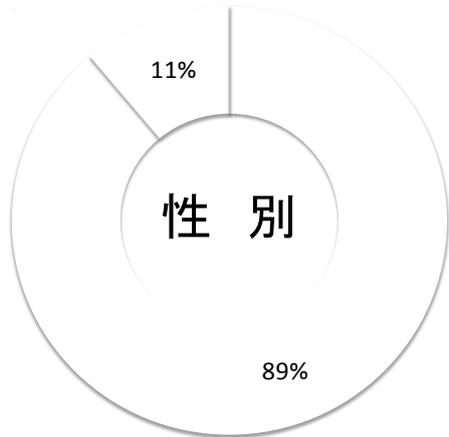


矢作川ヨシ植え参加者アンケート結果(回答数18名)

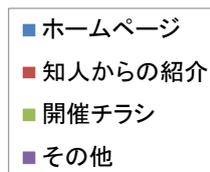
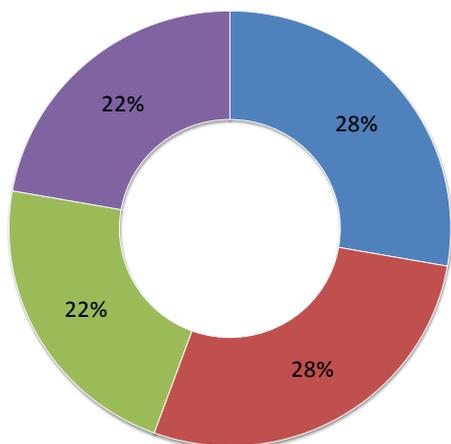
平成24年4月21日(土)実施

(※当日参加された方によりご記入いただいたアンケートをとりまとめました)

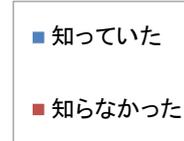
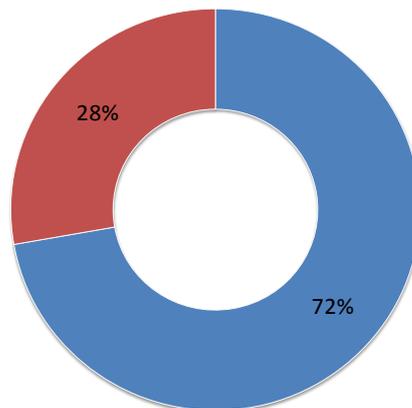
問1. あなたの性別、年齢、ご職業をお教え下さい。



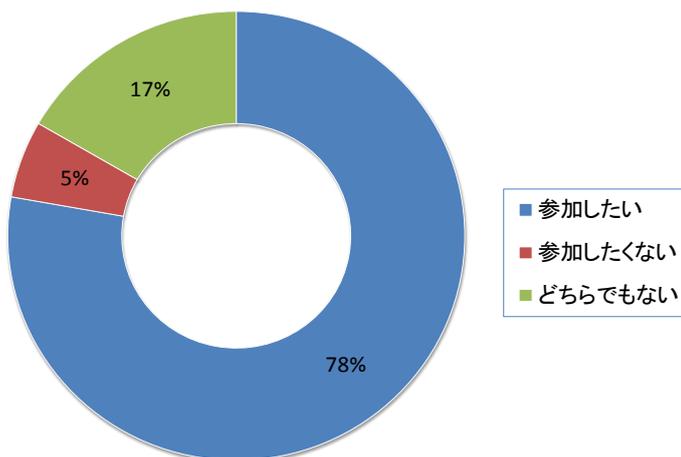
問2. 今回の「ヨシ植え」をどのように知りましたか。



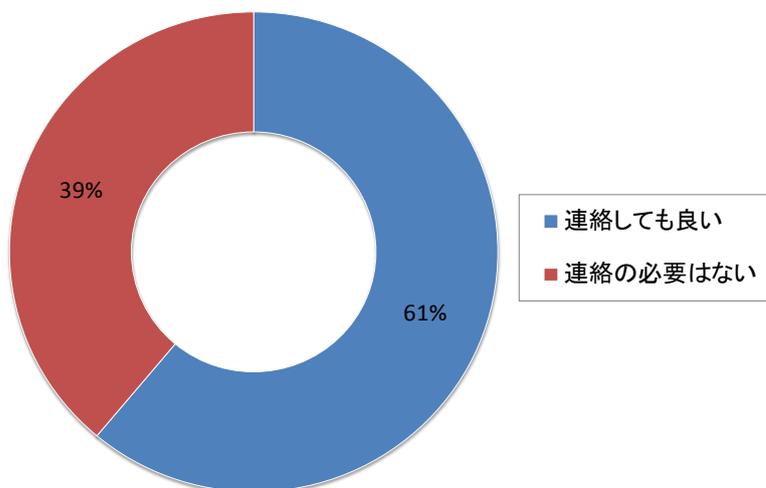
問3. 矢作川の河口部において干潟やヨシ原の再生が行われることを知っていましたか。



問4. 今後もこのようなイベントがあれば参加したいですか。



問5. 今回の「ヨシ植え」した箇所について、今後、生育状況を確認していきます。もいいいですか。また、生育状況の確認にこのようなイベントを予定していますが、連絡してもいいですか。



問7. その他ご意見がありましたら、ご記入ください。

- 西尾市の教育委員会を通して、近隣の小学校長に協力を依頼して、児童の参加を募集し、20～30名の子供が親とともに参加するイベントにしたらどうかと思います。
西尾市教委による環境教育の一環として協力してもらえるように、チラシも児童数配布(近隣校)したらどうでしょうか。
- 矢作川がきれいだった。
- 楽しかった。
- 少し休憩を。

考察

今回のイベントは、矢作川の自然再生事業の必要性を知っていただくことを目的に、ヨシ原再生の一環として、昨年の実施項目に生物観察会、ポット苗植え戻しを追加して実施しました。
問3で矢作川の自然再生事業の認識が、昨年のアンケート結果より増えていたことから、自然再生の必要性も知っていただくことが出来てきていると考えられます。
また、昨年に比べ参加人数が若干減ったこともあり、小学校の環境教育の一環として協力してもらえるようにとの意見もいただいていますので、今後のイベント時の広報の方法についても、検討していきたいと思えます。
今後も今回の様なイベントを通じて、矢作川の自然再生事業の必要性を理解していただき、参加された方々や地域の方々と一緒にヨシの生育状況や生物の観察をしながら、自然再生事業を進めていきたいと考えています。